

1991~1992 RI テーマ

自分を越えた眼を

Look Beyond Yourself

RI会長 ラジエンドラ・K・サブー



例会 NO 8 1

No 2- 45 1992. 6. 17 発行

Tokyo  
Tama  
Green  
Rotary Club

# Weekly Report

国際ロータリー第2750地区 東京多摩グリーンロータリークラブ

1991~1992年度クラブ目標 “親睦と奉仕の流れを創ろう”

## 第81回例会報告(6/10)

特別代表 由井 重光

司会 SAA 吉沢 洋景

☆点 鐘 会長 田中 實

☆ロータリーソング 「奉仕の理想」

リッリター 猪股 末男

☆お客様紹介 会長 田中 實

菊地 誠 (卓話講師：  
多摩市役所社会福祉課)

鈴木 邦彦 (多摩青年会議所 理事長)

栗原 邦一 (多摩青年会議所 専務理事)

下田 智久 (多摩青年会議所  
イースタンリーグ実行委員長)

伊野 弘明 (多摩青年会議所 副理事長)

原 康 (東京調布RC)

吉野 昭吾 (東京府中RC)

関戸新一郎 (東京八王子RC)

## ☆お客様ご挨拶

多摩青年会議所理事長 鈴木 邦彦  
先日田中会長のところにお邪魔を致しまして、我々青年会議所が計画しております例行事、そし一つの大きな行事についてご相談致しましたところ、PRの時間を頂戴できるということで、今日はお邪魔させて頂きました。後程詳しいお話を担当からさせて頂きますけれども、同じ区域で我々も行動して居ります。これからも諸先輩のご指導、ご鞭撻を

心からお願い申し上げます。

◆ 多摩青年会議所副理事長 伊野 弘明

6月18日PM7:00~PM9:00会場バルテノン多摩第一会議室に於いて人間の研究、「人を生かした経営」と題して、船井幸雄先生をお迎えして講演をさせて頂きます。今、バブルも弾け先が読めない時代になって居ります。今後の経営の行方、若い人を如何に生かした経営をしていくが等、非常に利益になるお話しです。皆さんの参加をお待して居ります。宜しくお祈いします。

◆ イースタンリーグ実行委員長 下田 智久

プロ野球イースタンリーグ公式戦 [ロケット対西武] に対し (趣旨説明あり) 一昨年、昨年同様には是非共ご協力をお願い致します。

## ☆会務報告 会長 田中 實

\* 6/3 は当クラブの親睦旅行が実施されました。親睦委員長城倉さん他皆さん方の色々なご努力によりまして非常に楽しく、愉快地に親睦の実を果らすことが出来ました。

\* 6/9 新旧分区連絡会議がございまして会長、幹事で本年度の事業報告を致しました。

(イ) 特別プロジェクトを組み奉仕というものについての模索を進めている。そして特別委員会に選ばれました会員によりまして各官庁とか文献とかあらゆるものを参考にし、又は実状に則して身体障害者の交通問題、道

路問題、そういったことをどうすべきかというような事を研究結果を取りまとめ中でありますという報告。

(ロ) 上記のそれと併せまして肌身をもって我々も知る為、手話の勉強を一部の会員でやっているという報告。

(ハ) ずっと将来におきまして、我国の子供達とモンゴルの子供達が手を結ぶ絆になることを念願致しまして、今非常に物質的に困難な状態に有ります「モンゴルの幼い子供達にノートと鉛筆を贈ろう」ということを計画致しまして、国際ソロプチミストと多摩 ニュータウンタイムズのご協力を頂きまして、およそ鉛筆が6900本、ノートが4700冊を、送料も募金致しまして、モンゴルの大使館へお渡ししたという報告を申し上げました。それに対しまして先般、その実施前にガバナー宛に報告を致して居りましたので、その行事につきましては非公式ではありますが、ガバナーの特別表彰を受けるということをお伺いしてまいって居ります。正式に通知が参りましたら、奥木国際奉仕委員長より改めて皆さんにご報告申し上げると思ひます。

## ☆ 幹事報告 幹事 宮本 誠

### \* “お悔やみ”

多摩RC (スポンサークラブ) のチャーターメンバーに近い方で井上正治様が5月8日にお亡くなりになりまして6月13日(土曜日) 告別式が行われます。(詳しいことは事務局へ)

### \* 東京駒場RC主催チャリティーコンサート [午後のモーツァルト] のご案内

日 時 1992/6/28(日) 14:30~16:30

場 所 カザルスホール

料 金 4,000円 申込要領 6月19日迄

### \* 他クラブビジター費及例会変更のお知らせ 東京飛火野RC

6/23より高幡不動尊客殿2階に例会場変更  
6/30(火)→夜間例会に振替 浜寿司本店

### \* 東京西南ロータリークラブ

新ビジター費 4,500円 (現行4,300円)

7/28(火)→夜間例会 7/11(火) 休会

9月以降事務局へお問い合わせ下さい。

## 月例祝賀

親睦委員長 城倉 正博

♡おめでとうございます。♡

### 【会員誕生日】

新海源四郎、由井特別代表、城倉 正博



### 【夫人誕生日】

永田 範子、杉田 久子、小城 祐恵  
中山 幸江



### 【結婚記念日】

北村 幸彦、城倉 正博



\* 須藤会員が暫く入院されておりましたが、昨日事務局の方へ6月13日退院されるという連絡が入ったそうです。

### \* 5 RC親睦ゴルフコンペのお知らせ

日 時 平成4年6月12日(金)

場 所 東京国際カントリークラブ

集 合 7:40 スタート OUT 8:18

出場者 伊神、松原、足立、遠藤、菊地、北村、萩生田、城倉の各会員

\* [スクラッチ会開催のお知らせ]  
 日 時 平成4年6月24日(水)  
 場 所 東京国際カントリークラブ  
 集合時間 7:30 スタート IN 8:18  
 早めにお申込み下さい。(5組)

☆委員会報告

★親睦委員会 城倉 正博

ニコニコBOX

吉野 昭吾(東京府中RC)  
 初めてお世話になります。  
 原 康(東京調布RC)  
 お邪魔します。家内がご当地でお世話にな  
 っておるそうです。よろしくどうぞ  
 城倉 正博 親睦旅行では楽しい旅行ができ、  
 また親睦ゴルフで優勝しました。  
 橋口 洋三 親睦旅行のゴルフで2位になり  
 ましたので。

大熊 将夫 親睦旅行楽しかったですね。猪  
 股釣り部長次年度の釣り部会に期待してい  
 ます。

大松 誠二 遠足の幹事の皆様ご苦労様。素  
 晴らしい天気と友情をありがとう。

宮本 誠 青年会議所の皆さん、ようこそ。

橋本 幸夫 青年会議所諸氏をお迎えして。

杉田 誠 幹事さんご苦労様。楽しい旅行  
 でした。

横倉 舜三 大物賞を頂きましたので。

津守 弘範 親睦旅行休みまして

佐伯 和廣 釣り第2位でした。

永田 健作 近場の親睦に参加出来て楽しく  
 過ごさせていただきました。

北村 幸彦 親睦旅行ではお世話になりました。  
 幹事さんご苦労様でした。

橋口 洋三 チャーターナイトの記録ようや  
 く出来ましたので。

以上 合計 38,000円

☆CN記録委員会 橋口 洋三

CNの記録が漸く出来上がりました。本当  
 に申し訳なく思います。3月25日を目処に一  
 生懸命頑張ったんですけども印刷屋さんそ  
 の他いろいろの所で少しずつ遅れまして漸く  
 できました。新海会員一生懸命頑張って頂き

まして本当にありがとうございました。また  
 原稿にご協力頂きました会員の皆様、ありが  
 とうございました。次回の例会でお配りしま  
 すのでよろしくお 願い致します。

★出席委員会

[出席報告] 橋本 幸夫

	総数	出席	MU	欠席	出席率
本日 報告	41	33	1	7	85.00%
前回 訂正	41	30	3	8	82.5%

※出席免除者1名

[本日の事前メイクアップ]

萩生田茂夫(多摩RC)

[欠席届者]

萩生田茂夫、伊神 稔、風間 茂穂

松原 健、内藤 實、中山 恒武

今井 正司

【卓 話】

多摩市社会福祉課 菊地 誠

日頃、市の福祉行政  
 にご尽力を賜り厚く御  
 礼申し上げます。会員  
 の皆様には、かねてよ  
 り福祉に関わる活動に  
 取り組まれていると伺  
 っておりますが、特に  
 障害者に関わる活動と  
 して手話を勉強されて  
 いると承っております。  
 行政の方からも障害者  
 に関する話をとという  
 こととございましたの  
 で、少しお時間を頂き  
 ましてお話をさせていただきます。



まず、多摩市にお住まいの障害者の状況に  
 ついてですが、多摩市には、平成4年1月1  
 日現在で2330人の障害者の方がお住まいです。  
 障害の種別で言いますと、視覚障害者204人、  
 聴覚障害者296人、言語障害者18人、肢体不  
 自由者1148人、内部障害者385人、合計2031  
 人、このうち精神薄弱者866人重複障害者67  
 人となっています。多摩市全体では、市民総  
 数の1.6%となっており、今後も年々増加す  
 ると思われます。

また多摩市には、聖ヶ丘に多摩養護学校が

ありまして、小学部、中学部、高等部に障害者の方が通学されています。この多摩養護学校を卒業した後の進路をどこに求めるかということが、多摩市においても大きな課題となっています。

障害者といっても障害の種類や程度により、それぞれの方が必要とするニーズは様々です。多摩市では、平成3年2月に多摩市障害者福祉懇談会を設置して、学識経験者や障害者関係者、民間福祉施設、医療関係者あるいはその他の関係者の方々に、今後、多摩市が取り組むべき障害者対策のあり方とその基本方向について、ご審議いただいております。この3月に終了したところでございます。

今まではそれほど意識しませんでした。最近では、電動車いすに乗って一人でお出掛けになっている方をはじめ、多くの障害者が社会活動に参加していると思うようになりました。しかし、車いすに乗っている人にとって、道路や駅、公共施設あるいはテパトなど外出し易い環境にはなっておりません。特に車いすが利用し易いトイレやエレベーターがなかったり、道路の段差やスロープなど、少しずつ改善されてはいるというものの、まだまだ障害者が社会に参加し易い環境にはなっておりません。

視覚障害者にとっては、道路を歩いたり、目的の建物を利用するのに必要な点字ブロックや交差点を渡るのに必要な音声信号の設置など、まだまだというのが現状です。こうした障害者の生活環境を整えるため、市では「心のかようまちづくりのための福祉環境整備要綱」づくり、公共施設の建設にあたっては、車いすトイレやスロープ、障害者用駐車場の設置など障害者のための施設づくりにこころがけています。また、テパトをはじめ、民間企業の施設建設にあたっては、障害者が利用し易い施設づくりをするようご協力をお願いしています。高齢化社会を迎えるにあたり、

障害者だけでなく、高齢者や妊産婦などだれでもが暮らし易い環境を整えていく必要があります。

本会員の皆様が取り組まれている手話は、聴覚障害者の日常生活にとって欠かせないコミュニケーション手段です。聴覚障害者の生活を守り、権利を守るため、そして社会の様々な分野で生き生きと、より豊かな社会生活を送って行くうえで欠かすことのできない意志の疎通を計る手段となっています。市では、手話通訳者を派遣する事業を行っています。しかし、手話通訳の出来る方は、多摩市では10数名とまだ少なく、社会福祉協議会が行っている初級コースにはじまり、市が主催する中級コース、上級コースを開催しています。この講習会を終了し、手話技術を習得していただいた方々には、聴覚障害者が地域で活動し、生活していくために大きな力になっていただいております。本会員の皆様におかれましても、今後ともご理解とご協力をお願い致します。

私たちの生活のなかで、日頃障害者と接する機会が少ないこともあり、街中で障害者が困っているとき「何かお困りですか?」「何かお手伝いすることはありますか?」と声をかけることをためらうことがよくあります。これから益々街の中ていろいろな場面障害者と出会うことが多くなるでしょう。困っている障害者を見かけた場合には、気軽に声をかけ、お手伝いをできればと思います。多摩市では、毎年、2回ほど市内の小学校におきまして、障害者を理解するため、学校や保護者の方のご協力をいただき、小学生と障害者の交流行事がおこなわれています。子供たちから障害者に接し、障害者を理解する気持ちを育てていきたいと思っています。今後とも皆様の一層のお力添えをいただきますようお願いいたします。

ありがとうございました。



## 東京多摩グリーンロータリークラブ

会長：田中 實 副委員長：奥田文夫・委員：赤尾恭雄  
幹事：宮本 誠 選挙二部：津守弘毅・橋口洋三  
会報委員長：足立 潤三郎

事務局：東京都多摩市落合547  
多摩センタービル7F  
TEL 0423(72)6483/FAX 0423(72)6491

\*例会場 多摩そごうテパト7F サファイヤバンケットルーム

\*例会日 毎週水曜日12:30 月の最終例会18:30